

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
国語	現代の国語	単位数：2 単位 [標準単位： 単位]		年間	小田 典子	
指導目標						
1. 漢字力、語彙力をつけること						
2. いろいろな文章を読んで、論理の展開を捉え、要旨を把握する力をつけること						
3. 自分の意見や考えの根拠を示しながら説明できる力をつけること						
スクーリング	全 38 回	面接指導： 13回 講義： 25回	教科書	第一学習社 現代の国語		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	『蜘蛛の糸』（芥川龍之介） 『挑戦』（高橋三千綱）		
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	火	芥川龍之介について 小説『蜘蛛の糸』	○		第1回(5/7)
2	4/23	〃	〃		○	
3	4/30	〃	〃		○	
4	5/7	〃	漢字・ことばの学習 一		○	
5	5/14	〃	〃		○	第2回(6 /4)
6	5/21	〃	中間テスト対策		○	
7	5/28	〃	1学期中間テスト	○		
8	6/4	〃	中間テスト解答	○		
9	6/11	〃	小説『羅生門』		○	第3回(7/16)
10	6/18	〃	〃		○	
11	6/25	〃	〃		○	
12	7/2	〃	期末テスト対策		○	
13	7/9	〃	1学期期末テスト	○		第4回(9/24)
14	7/16	〃	期末テスト解答	○		
15	9/3	〃	随想『挑戦』		○	
16	9/10	〃			○	
17	9/17	〃	〃		○	第5回(10/22)
18	9/24	〃	まとめ	○		
19	10/1	〃	漢字・ことばの学習 二		○	
20	10/8	〃	〃		○	
21	10/15	〃	中間テスト対策		○	第6回(12/10)
22	10/22	〃	2学期中間テスト	○	○	
23	10/29	〃	中間テスト解答	○		
24	11/5	〃	『「本当の自分」幻想』		○	
25	11/12	〃	〃		○	第6回(12/10)
26	11/19	〃	〃		○	
27	11/26	〃	漢字・ことばの学習 三		○	
28	12/3	〃	期末テスト対策		○	
29	12/10	〃	2学期期末テスト	○		

30	12/17	〃	期末テスト解答	○		
31	1/14	〃	コラムを読む		○	第7回(2/18)
32	1/21	〃	〃		○	
33	1/28	〃	〃		○	
34	2/4	〃	漢字・ことばの学習 四		○	
35	2/18	〃	〃		○	
36	2/25	〃	学年末テスト	○		第8回(3/18)
37	3/11	〃	学年末テスト解答	○		
38	3/18	〃	紹介文を書く	○		
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

教科	科目		期間	担当者
地理歴史科	地理総合	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	河野正照
指導目標				
<p>1. 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や地球的課題への取組、地域、防災などについて理解する。また、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>2. 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、地域、人間と自然環境との相互依存関係などに着目し、①概念などを活用して多面的・多角的に考察する力、②地理的な課題の解決に向けて構想する力、③考察・構想したことを説明し、議論する力を養う。</p> <p>3. 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養う。また、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重する態度を養う。</p>				
スクーリング	全 37 回	面接指導：5回 講義：33回	教科書	新地理総合（帝国書院）
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期：1～2回	副教材	新詳高等地図（帝国書院）
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	地球上の位置と時差		○	第1回(5/30)
2	4/18	木	地図の役割と種類		○	
3	4/25	木	現代世界の国家と領域		○	
4	4/30	木	国家間の結びつき／貿易によって結び付く世界		○	
5	5/9	木	交通網・通信網の発達／観光のグローバル化		○	
6	5/16	木	生活文化の多様性／大地形・変動帯・安定地域と生活		○	
7	5/23	木	河川・海岸・地形（氷河・乾燥・カルスト）と生活		○	
8	5/30	木	中間テスト	○		
9	6/6	木	世界の気候（気温・降水・大気循環）と人々の生活		○	第2回(6/13)
10	6/13	木	世界の植生と気候区分／熱帯・乾燥帯の生活		○	
11	6/20	木	温帯・亜寒帯・寒帯の生活		○	第3回(7/11)
12	6/27	木	乾燥した大陸と太平洋の島々での生活（オセアニア）		○	
13	7/4	木	期末テスト	○		
14	7/11	木	モンスーンの影響を受ける地域での生活（東南アジア）		○	第4回(9/12)
15	7/18	木	世界の言語・宗教と人々の生活		○	
16	9/5	木	イスラームと人々の生活（中央・西アジア、北アフリカ）		○	
17	9/12	木	ヒンドゥー教と人々の生活の関わり（インド）		○	
18	9/26	木	歴史的背景と人々の生活 移民の歴史と人々の生活の関わり（ラテンアメリカ）		○	第5回(10/31)
19	10/3	木	植民地支配の歴史と人々の生活の関わり（サハラ以南アフリカ）		○	
20	10/10	木	国家体制の変化と人々の生活の関わり（ロシア）		○	
21	10/17	木	世界の産業と人々の生活		○	
22	10/24	木	産業力が世界の生活文化に与える影響（アメリカ合衆国）	○		
23	10/31	木	中間テスト		○	

24	11/21	木	中間テストの解答と総復習		○	第6回(12/12)
25	11/28	木	経済成長による人々の生活の変化(東アジア)		○	
26	12/5	木	地域統合が人々の生活や産業に与える影響(ヨーロッパ)		○	
27	12/12	木	期末テスト	○		
28	12/19	木	地球環境問題		○	第7回(1/23)
29	1/9	木	資源・エネルギー問題		○	
30	1/16	木	人口問題		○	
31	1/23	木	期末テストの解答と総復習		○	
32	2/6	木	食料問題		○	第8回(3/13)
33	2/13	木	都市・居住問題		○	
34	2/20	木	自然環境と防災(地震・津波と防災)		○	
35	2/27	木	期末テスト	○		
36	3/6	木	自然環境と防災(火山災害と防災、気象災害と防災)		○	
37	3/13	木	生活圏の調査と地域の展望		○	

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
歴史総合	歴史総合	単位数：2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇 浩子
指導目標				
1. 近代から現代までの近現代史における「近代化」「大衆化」「グローバル化」について理解させる。				
2. 「世界」とその中における「日本」を、幅広く相互的な視点から捉え、我々が生きているこの現代社会の諸問題の形成にどのように繋がっていくのかを考察させる。				
スクーリング	全 36 回	面接指導： 10 回 講義： 26 回	教科書	実数出版 歴史総合
レポート	全 6 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	学研プラス 高校歴史総合
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	オリエンテーション	○		第1回 (5月23日)
2	4/18	木	17世紀以前の西・南アジア		○	
3	4/25	木	17世紀以前の東・東南アジア		○	
4	4/30	木	ヨーロッパの主権国家体制の形成・海外進出	○		
5	5/9	木	産業革命とその影響		○	
6	5/16	木	アメリカ合衆国の独立		○	
7	5/23	木	フランス革命とナポレオン体制		○	
8	5/30	木	中間試験	○		第2回 (7月4日)
9	6/6	木	19世紀のヨーロッパとロシアの近代化		○	
10	6/13	木	中南米のナショナリズムと南北戦争		○	
11	6/20	木	インド・東南アジアの植民地化		○	
12	6/27	木	中国・日本の開国		○	
13	7/4	木	明治維新、明治初期の外交		○	第3回 (10月17日)
14	7/11	木	期末試験	○		
15	7/18	木	自由民権運動・立憲体制の成立		○	
16	9/5	木	日本の産業革命と学校教育の普及		○	
17	9/12	木	世界の分割と列強の内政		○	
18	9/26	木	第一次世界大戦の展開	○		
19	10/3	木	ロシア革命、ソ連の成立		○	
20	10/10	木	第一次世界大戦後の国際秩序		○	第4回 (12月5日)
21	10/17	木	大正デモクラシーと社会運動		○	
22	10/24	木	中間試験	○		
23	10/31	木	世界恐慌の発生と各国の対応		○	
24	11/21	木	ファシズムの台頭とドイツの拡張政策		○	
25	11/28	木	政党政治と満州事変		○	
26	12/5	木	日中戦争		○	
27	12/12	木	期末試験	○		第5回 (2月6日)
28	12/19	木	第二次世界大戦		○	

29	1/9	木	第二次世界大戦後の国際秩序		○	
30	1/16	木	戦後日本の改革と憲法改正	○		
31	1/23	木	日本の経済復興と安保条約		○	
32	2/6	木	集団防衛体制と第三世界の成立		○	
33	2/13	木	期末試験	○		第6回 (3月6日)
34	2/20	木	冷戦下における各国の対応		○	
35	2/27	木	冷戦の終結とソ連の崩壊		○	
36	3/6	木	グローバル化と今後の課題	○		

教科	科目		期間	担当者		
理科	科学と人間生活	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	高山 恵子		
指導目標						
1. 日常生活で見ているプラスチック、金属、繊維、食品について、その特徴や性質、用途を理科の立場から学習する。 2. 熱、光、電磁波など目には見えないけれども私たちの生活に大きくかかわっている現象を理解できるようにする。 3. 自然災害と防災について学び、今後のものために基本的な知識が持てるようにする。また、地球だけでなく宇宙の基本的な事項について興味が持てるようにする。						
スクーリング	全 37 回	面接指導： 19回 講義： 5回	教科書	「科学と人間生活」(第一学習社)		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	面接指導①…プラスチックの特徴	○		第1回(5/16) 第2回(5/23)
2	4/18	木	面接指導②…プラスチックの分類と用途	○		
3	4/25	木	面接指導③…金属と人間生活	○		
4	5/2	木	面接指導④…金属のさびと合金・資源の再利用	○		
5	5/9	木	面接指導⑤…繊維の特徴と用途	○		
6	5/16	木	添削指導①			
7	5/23	木	添削指導②			第3回(7/4)
8	5/30	木	定期試験①…1学期中間試験			
9	6/6	木	講義①…試験直しとこれまでの復習や補足		○	
10	6/13	木	面接指導⑥…天然繊維と化学繊維	○		
11	6/20	木	面接指導⑦…食品の科学(1)	○		
12	6/27	木	面接指導⑧…食品の科学(2)	○		
13	7/4	木	添削指導③			第4回(10/10) 第5回(10/17)
14	7/11	木	定期試験②…1学期期末試験			
15	7/18	木	講義②…試験直しと1学期の総復習や補足			
16	9/5	木	面接指導⑨…タンパク質のはたらきと構造	○	○	
17	9/12	木	面接指導⑩…DNAと遺伝子血糖濃度の調節	○		
18	9/26	木	面接指導⑪…免疫(1)	○		
19	10/3	木	面接指導⑫…免疫(2)	○		第6回(12/5)
20	10/10	木	添削指導④			
21	10/17	木	添削指導⑤			
22	10/24	木	定期試験③…2学期中間試験			
23	10/31	木	講義③…試験直しとこれまでの復習や補足		○	
24	11/21	木	面接指導⑬…ヒトの視覚	○		
25	11/28	木	面接指導⑭…微生物	○		第6回(12/5)
26	12/5	木	添削指導⑥			
27	12/12	木	定期試験④…2学期期末試験			
28	12/19	木	講義④…試験直しと2学期の総復習や補足		○	
29	1/9	木	面接指導⑮…微生物とその利用	○		

30	1/16	木	面接指導⑯…熱の性質とその利用	○		第7回(2/13) 第8回(2/20)
31	1/23	木	面接指導⑰…光の性質とその利用	○		
32	2/6	木	面接指導⑱…自然景観と自然災害	○		
33	2/13	木	添削指導⑦			
34	2/20	木	添削指導⑧			
35	2/27	木	定期試験⑤…学年末試験			
36	3/6	木	講義⑤…試験直しと3学期の総復習や補足添削指導⑧		○	
37	3/13	木	面接指導⑲…太陽と太陽系	○		
備考	定期試験：1学期 2回、2学期 2回、3学期 1回					

教科	科目		期間	担当者
理科	生物基礎	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	高山 恵子
指導目標				
1. 日常生活で見ているプラスチック、金属、繊維、食品について、その特徴や性質、用途を理科の立場から学習する。 2. 熱、光、電磁波など目には見えないけれども私たちの生活に大きくかかわっている現象を理解できるようにする。 3. 自然災害と防災について学び、今後のものしものために基本的な知識が持てるようにする。また、地球だけでなく宇宙の基本的な事項について興味が持てるようにする。				
スクーリング	全 36 回	面接指導： 18回 講義： 5回	教科書	「生物基礎」(数研出版)
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	面接指導①…顕微鏡の使い方	○		第1回(5/16) 第2回(5/23)
2	4/18	木	面接指導②…細胞	○		
3	4/25	木	面接指導③…代謝と酵素の働き	○		
4	5/2	木	面接指導④…光合成と呼吸	○		
5	5/9	木	面接指導⑤…遺伝情報とDNAの構造	○		
6	5/16	木	添削指導①			
7	5/23	木	添削指導②			第3回(7/4)
8	5/30	木	定期試験①…1学期中間試験			
9	6/6	木	講義①…試験直しとこれまでの復習や補足		○	
10	6/13	木	面接指導⑥…RNAとタンパク質の合成	○		
11	6/20	木	面接指導⑦…動物のからだと恒常性	○		
12	6/27	木	面接指導⑧…ヒトの体液・ヒトの血液	○		
13	7/4	木	添削指導③			第4回(10/10) 第5回(10/17)
14	7/11	木	定期試験②…1学期期末試験			
15	7/18	木	講義②…試験直しと1学期の総復習や補足		○	
16	9/5	木	面接指導⑨…肝臓の構造と働き	○		
17	9/12	木	面接指導⑩…腎臓の構造と働き	○		
18	9/26	木	面接指導⑪…ヒトの神経系	○		
19	10/3	木	面接指導⑫…自律神経系による調節	○		第6回(12/5)
20	10/10	木	添削指導④			
21	10/17	木	添削指導⑤			
22	10/24	木	定期試験③…2学期中間試験			
23	10/31	木	講義③…試験直しとこれまでの復習や補足		○	
24	11/21	木	面接指導⑬…血糖濃度の調節	○		
25	11/28	木	面接指導⑭…免疫のしくみ	○		第6回(12/5)
26	12/5	木	添削指導⑥			
27	12/12	木	定期試験④…2学期期末試験			
28	12/19	木	講義④…試験直しと2学期の総復習や補足		○	
29	1/9	木	面接指導⑮…免疫とさまざまな病気	○		

30	1/16	木	面接指導⑯…生態系	○		第7回(2/13) 第8回(2/20)
31	1/23	木	面接指導⑰…植生と遷移	○		
32	2/6	木	面接指導⑱…生態系の保全	○		
33	2/13	木	添削指導⑦			
34	2/20	木	添削指導⑧			
35	2/27	木	定期試験⑤…学年末試験			
36	3/6	木	講義⑤…試験直しと3学期の総復習や補足		○	
備考	定期試験：1学期 2回、2学期 2回、3学期 1回					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
外国語		英語コミュニケーションⅠ (3年次)		単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間 田中朱実	
指導目標						
1. 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。						
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、適切に表現したり伝え合ったりする力を養う。						
3. 5つの領域(聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くこと)によるコミュニケーション技能を身に付けさせる。						
スクーリング	全 36 回	面接指導： 20 回 講義： 16 回	教科書	All Aboard! English Communication I		
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回 その他： 回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材			
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	Lesson 7 A Diary of Hope ①	○		第1回(5/16)
2	4/18	木	Lesson 7 A Diary of Hope ②	○		
3	4/25	木	Lesson 7 P90・P91 内容の理解		○	
4	5/2	木	Lesson 7 Listening & Dictation		○	
5	5/9	木	P92 Review ・ P94 Activity		○	
6	5/16	木	P96 Grammar (比較表現)	○		第2回(6/27)
7	5/23	木	現在完了 (継続用法)		○	
8	5/30	木	中間試験	○		
9	6/6	木	現在完了 (完了用法)		○	
10	6/13	木	現在完了 (経験用法)		○	
11	6/20	木	現在完了 まとめ		○	第3回(10/21)
○	6/27	木	Lesson 8 A Door to a New Life ①	○		
13	7/4	木	Lesson 8 A Door to a New Life ②	○		
14	7/11	木	期末試験	○		
15	7/18	木	Lesson 8 A Door to a New Life ③	○		
16	9/5	木	Lesson 8 P100・P101 内容の理解		○	第4回(12/12)
17	9/12	木	Lesson 8 Listening & Dictation		○	
18	9/26	木	P102 Review ・ P104 Activity		○	
19	10/3	木	P106 Grammar (現在完了形)	○		
20	10/10	木	P108 Communication 3、P109 SVOC 文型	○		
21	10/17	木	現在分詞・過去分詞		○	第5回(12/19)
22	10/24	木	中間試験	○		
23	10/31	木	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution ①	○		
24	11/21	木	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution ②	○		
25	11/28	木	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution ③	○		
26	12/5	木	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution ④	○		第5回(12/19)
27	12/12	木	期末試験	○		
28	12/19	木	Lesson 9 P114・P115 内容の理解		○	
29	1/9	木	Lesson 9 Listening & Dictation		○	

30	1/16	木	関係代名詞 ①		○	第6回 (2/27)
31	1/23	木	関係代名詞 ②		○	
32	2/ 6	木	Lesson 10 Pigs from across the Sea ①	○		
33	2/13	木	Lesson 10 Pigs from across the Sea ②	○		
34	2/20	木	学年末試験	○		
35	2/27	木	Lesson 10 Pigs from across the Sea ③	○		
36	3/ 6	木	Lesson 10 P124・P125 内容の理解		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
外国語		英語コミュニケーションI (2年次)		単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間 田中朱実	
指導目標						
1. 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。						
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、適切に表現したり伝え合ったりする力を養う。						
3. 5つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くこと）によるコミュニケーション技能を身に付けさせる。						
スクーリング	全 37 回	面接指導： 16 回 講義： 21 回	教科書	All Aboard! English Communication I		
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回 その他： 回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材			
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	復習	○		第1回(5/23)
2	4/18	木	助動詞(can)		○	
3	4/25	木	助動詞(may)		○	
4	5/ 2	木	助動詞(must)		○	
5	5/ 9	木	助動詞(will)		○	
6	5/16	木	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ①	○		第2回(7/4)
7	5/23	木	中間試験	○		
8	5/30	木	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ②	○		
9	6/5	木	Lesson 3 P40・P41 内容の理解		○	
10	6/13	木	Lesson 3 Listening & Dictation	○		
11	6/20	木	P42 Review , P43 Activity		○	
12	6/27	木	P44 Grammar (助動詞)	○		第3回(9/26)
13	7/4	木	P46 Communication 2 (道案内)		○	
14	7/11	木	期末試験	○		
15	7/18	木	不定詞 ①		○	
16	9/5	木	不定詞 ②		○	
17	9/12	木	不定詞 ③		○	第4回(12/5)
18	9/26	木	Lesson 4 A Miracle Mirror ①	○		
19	10/3	木	Lesson 4 A Miracle Mirror ②	○		
20	10/10	木	中間試験	○		
21	10/17	木	Lesson 4 P50・P51 内容の理解		○	
22	10/24	木	Lesson 4 Listening & Dictation		○	
23	10/31	木	P52 Review , P54 Activity		○	第5回 (12/19)
24	11/21	木	期末試験	○		
25	11/28	木	P56 Grammar (to-不定詞)		○	
26	12/5	木	動名詞 ①		○	
27	12/12	木	動名詞 ②		○	
28	12/19	木	Lesson 5 Learning from the Sea ①	○		
29	1/9	木	Lesson 5 Learning from the Sea ②	○		

30	1/16	木	Lesson 5 Learning from the Sea ③	○		第6回 (2/27)
31	1/23	木	Lesson 5 P62・P63 内容の理解		○	
32	2/6	木	Lesson 5 Listening & Dictation		○	
33	2/13	木	学年末試験	○		
34	2/20	木	P64 Review , P66 Activity		○	
35	2/27	木	P68 Grammar (動名詞)		○	
36	3/6	木	英文のしくみ SVOO		○	
37	3/13	木	Scrabble	○		
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
数学	数学 I (2年次)	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	野坂 一成
指導目標				
1. 関数 $y=ax^2, y=ax^2+q, y=a(x-p)^2, y=a(x-p)^2+q$ のグラフがかけられる。最大値(最小値)を求めることができる。				
2. 2次関数のグラフと x 軸の共有点の x 座標と、2次方程式の解との関係が理解できる。				
3. 2次関数のグラフから2不等式の解の意味を考え、2次不等式を解くことができる。				
sosores	全 37 回	面接指導：11回 講義：26回	教科書	新 高校の数学 I 数研出版
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	数学 I 入門 全国私立通信制高等学校協会 編
定期試験	あり	学 期：年間全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	1年次の復習		○	第1回(5/29)
2	4/17	水	1年次の復習		○	
3	4/24	水	2次関数 関数とは①		○	
4	5/1	水	関数とは②	○		
5	5/8	水	復習とまとめ		○	
6	5/15	水	1次関数のグラフ①		○	
7	5/22	水	1次関数のグラフ②		○	
8	5/29	水	1学期 中間試験			第2回(7/10)
9	6/5	水	2次関数のグラフ(1) ア. $y=ax^2$ のグラフ	○		
10	6/12	水	イ. $y=ax^2+q$ のグラフ		○	
11	6/19	水	復習とまとめ		○	
12	6/26	水	ウ. $y=a(x-p)^2$ のグラフ		○	
13	7/3	水	エ. $y=a(x-p)^2+q$ のグラフ		○	
14	7/10	水	1学期 期末試験			第3回(9/18)
15	7/17	水	1学期の復習		○	
16	9/4	水	1学期の復習		○	
17	9/11	水	2次関数のグラフ(2) ア. X^2-2px の変形	○		第4回(10/23)
18	9/18	水	イ. $y=x^2+bx+c$ の変形		○	
19	9/25	水	ウ. $y=ax^2+bx+c$ の変形		○	
20	10/2	水	エ. $y=x^2+bx+c$ のグラフ		○	
21	10/9	水	2次関数の値の変化 最大値, 最小値①		○	第5回(11/6)
22	10/16	水	復習とまとめ		○	
23	10/23	水	2学期 中間試験			
24	10/30	水	最大値, 最小値②	○		第6回(12/11)
25	11/6	水	最大値, 最小値③		○	
26	11/20	水	グラフと2次方程式 2次方程式の解き方①		○	
27	12/4	水	2次方程式の解き方(解の公式)②		○	
28	12/11	水	2学期 期末試験		○	
29	12/18	水	2次方程式の解き方(解の公式)③		○	第7回(1/29)
30	1/22	水	復習とまとめ		○	
31	1/29	水	2次関数のグラフとx軸との共有点①		○	
32	2/5	水	2次関数のグラフとx軸との共有点②		○	
33	2/12	水	2次関数のグラフとx軸との共有点③	○		
34	2/19	水	2次関数のグラフと2次不等式①		○	
35	2/26	水	2次関数のグラフと2次不等式②		○	
36	3/5	水	2次関数のグラフと2次不等式③	○		
37	3/12	水	3学期 期末試験			第8回(3/5)
38						

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
数学	数学 I (3年次)	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	野坂 一成
指導目標				
1. 三角比の意味を理解し、性質をもとに、三角形の面積の公式、正弦定理、余弦定理を導き活用できる。				
2. データの整理・代表値・散らばり・相関を理解できる。				
スクーリング	全 36 回	面接指導：11回 講義：25回	教科書	新 高校の数学 I 数研出版
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	数学 I 入門 全国私立通信制高等学校協会 編
定期試験	あり	学 期：年間全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	2年次の復習		○	第1回(5/24)
2	4/17	水	直角三角形 直角三角形・三平方の定理		○	
3	4/24	水	三角定規の三角形の辺の比		○	
4	5/1	水	三角比 タンジェント・サイン・コサイン	○		
5	5/8	水	三角比の表		○	
6	5/15	水	三角比の利用 サインとコサインの利用		○	第2回(7/12)
7	5/22	水	タンジェントの利用		○	
8	5/29	水	1学期 中間試験			
9	6/5	水	三角比の相互関係 $90^\circ - A$	○		
10	6/12	水	$\tan \cdot \sin \cdot \cos$ の関係①		○	
11	6/19	水	$\tan \cdot \sin \cdot \cos$ の関係②		○	
12	6/26	水	鈍角の三角比 $180^\circ - \theta$		○	第3回(9/25)
13	7/3	水	鈍角の三角比と鋭角の三角比		○	
14	7/10	水	1学期 期末試験			
15	7/17	水	三角比の相互関係		○	
16	9/4	水	正弦定理 正弦定理とその利用①		○	
17	9/11	水	〃 ②・三角形の外接円と正弦定理	○		
18	9/18	水	正弦定理の測量への応用		○	第4回(10/23)
19	9/25	水	余弦定理 余弦定理とその利用①		○	
20	10/2	水	〃 ②		○	
21	10/9	水	余弦定理の測量への応用		○	
22	10/16	水	三角形の面積		○	第5回(11/6)
23	10/23	水	2学期 中間試験			
24	10/30	水	集合と命題 集合①	○		
25	11/6	水	集合②		○	
26	11/20	水	命題と集合		○	
27	12/4	水	必要条件と十分条件		○	
28	12/11	水	2学期 期末試験			第6回(12/11)
29	12/18	水	データの分析 データの整理		○	
30	1/22	水	データの代表値①		○	
31	1/29	水	データの代表値②		○	第7回(1/29)
32	2/5	水	データの散らばり①		○	
33	2/12	水	データの散らばり②		○	
34	2/19	水	3学期 期末試験			第8回(2/19)
35	2/26	水	データの散らばり③	○		
36	3/5	水	3年間のまとめ		○	

2024年度年間教育計画

面接指導施設：グラウンド・スポーツセンター及び教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育(2年次)	単位数：2単位 [標準単位：単位]	年間	佐々川 雄雅

指導目標

1. 体力の向上、健康の保持増進を図り、健康で明るい生活を送ることができるような身体作りをする。
2. スポーツの楽しさを学習するとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。
3. 生活における運動の意義や必要性を理解し、知識を身につける。

スクーリング	全 69 回	面接指導： 14回 講義： 55回	教科書	大修館 現代高等保健体育
レポート	全 3 回	添削指導： 2回 その他： 1回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり(期末試験のみ)	学期： 1回	副教材	ステップアップ高校スポーツ
定期試験の 評価割合	35%	評定算出方法 100法5段階評定	評価基準	定期試験：35% 実技・技能：35% その他の評価：30%

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	(月)	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)	○		第1回(7/8)
2	4/15	(月)	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)		○	
3	4/22	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
4	4/22	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
5	5/13	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
6	5/13	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
7	5/20	(月)	バドミントン	○		
8	5/20	(月)	バドミントン		○	
9	6/3	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
10	6/3	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
11	6/10	(月)	ソフトボール	○		
12	6/10	(月)	ソフトボール		○	
13	6/17	(月)	走り幅跳び		○	
14	6/17	(月)	走り幅跳び		○	
15	6/24	(月)	走り幅跳び	○		
16	6/24	(月)	走り幅跳び		○	
17	7/1	(月)	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
18	7/1	(月)	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
19	7/8	(月)	1学期末試験	○		
20	7/22	(月)	バドミントン		○	第2回(12/9)
21	7/22	(月)	バドミントン		○	
22	9/9	(月)	ソフトボール		○	
23	9/9	(月)	ソフトボール	○		
24	9/19	(木)	ソフトボール		○	
25	9/19	(木)	ソフトボール		○	
26	9/30	(月)	バドミントン		○	
27	9/30	(月)	バドミントン		○	
28	10/7	(月)	体づくり運動	○		
29	10/7	(月)	体づくり運動		○	

30	10/28	(月)	体づくり運動		○	
31	10/28	(月)	体づくり運動		○	
32	11/7	(木)	短距離走・リレー	○		
33	11/7	(木)	短距離走・リレー		○	
34	11/11	(月)	体づくり運動		○	
35	11/11	(月)	体づくり運動		○	
36	11/18	(木)	体づくり運動		○	
37	11/18	(木)	体づくり運動		○	
38	11/25	(月)	走り高跳び	○		
39	11/25	(月)	走り高跳び		○	
40	11/27	(水)	走り高跳び		○	
41	11/27	(水)	走り高跳び		○	
42	12/2	(月)	ドッジボール		○	
43	12/2	(月)	ドッジボール		○	
44	12/9	(月)	2学期末試験	○		
45	12/16	(月)	バドミントン		○	
46	12/16	(月)	バドミントン		○	
47	1/15	(水)	走り高跳び		○	
48	1/15	(水)	走り高跳び		○	
49	1/20	(月)	バスケットボール	○		
50	1/20	(月)	バレーボール		○	
51	1/27	(月)	走り高跳び		○	
52	1/27	(月)	走り高跳び		○	
53	1/30	(木)	バスケットボール		○	
54	1/30	(木)	バスケットボール		○	
55	2/3	(月)	長距離走	○		
56	2/3	(月)	長距離走		○	
57	2/10	(月)	ソフトボール		○	
58	2/10	(月)	ソフトボール		○	
59	2/17	(月)	長距離走		○	
60	2/17	(月)	長距離走		○	
61	2/25	(火)	学年末試験			
62	3/3	(月)	長距離走		○	
63	3/3	(月)	長距離走		○	
64	3/4	(火)	ドッジボール	○		
65	3/4	(火)	ドッジボール		○	
66	3/10	(月)	ドッジボール		○	
67	3/10	(月)	ドッジボール		○	
68	3/17	(月)	バスケットボール		○	
69	3/17	(月)	バスケットボール	○		

第3回(3/17)

2024年度年間教育計画

面接指導施設：グラウンド・スポーツセンター及び教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育(3年次)	単位数：2単位 [標準単位：単位]	年間	佐々川 雄雅

指導目標

1. 体力の向上、健康の保持増進を図り、健康で明るい生活を送ることができるような身体作りをする。
2. スポーツの楽しさを学習するとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。
3. 生活における運動の意義や必要性を理解し、知識を身につける。

スクーリング	全 61 回	面接指導：13回 講義：48回	教科書	大修館 現代高等保健体育
レポート	全 3 回	添削指導：2回 その他：1回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり(期末試験のみ)	学期：1回	副教材	ステップアップ高校スポーツ
定期試験の 評価割合	35%	評定算出方法 100法5段階評定	評価基準	定期試験：35% 実技・技能：35% その他の評価：30%

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	(月)	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)	○		第1回(7/8)
2	4/15	(月)	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)		○	
3	4/22	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
4	4/22	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
5	5/13	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
6	5/13	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
7	5/20	(月)	バドミントン	○		
8	5/20	(月)	バドミントン		○	
9	6/3	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
10	6/3	(月)	体づくり運動(新体力テスト)		○	
11	6/10	(月)	ソフトボール	○		
12	6/10	(月)	ソフトボール		○	
13	6/17	(月)	走り幅跳び		○	
14	6/17	(月)	走り幅跳び		○	
15	6/24	(月)	走り幅跳び	○		
16	6/24	(月)	走り幅跳び		○	
17	7/1	(月)	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
18	7/1	(月)	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
19	7/8	(月)	1学期末試験	○		
20	7/22	(月)	バドミントン		○	第2回(12/9)
21	7/22	(月)	バドミントン		○	
22	9/9	(月)	ソフトボール		○	
23	9/9	(月)	ソフトボール	○		
24	9/19	(木)	ソフトボール		○	
25	9/19	(木)	ソフトボール		○	
26	9/30	(月)	バドミントン		○	
27	9/30	(月)	バドミントン		○	
28	10/7	(月)	体づくり運動	○		

29	10/7	(月)	体づくり運動		○	
30	10/28	(月)	体づくり運動		○	
31	10/28	(月)	体づくり運動		○	
32	11/7	(木)	短距離走・リレー	○		
33	11/7	(木)	短距離走・リレー		○	
34	11/11	(月)	体づくり運動		○	
35	11/11	(月)	体づくり運動		○	
36	11/18	(木)	体づくり運動		○	
37	11/18	(木)	体づくり運動		○	
38	11/25	(月)	走り高跳び	○		
39	11/25	(月)	走り高跳び		○	
40	11/27	(水)	走り高跳び		○	
41	11/27	(水)	走り高跳び		○	
42	12/2	(月)	ドッジボール		○	
43	12/2	(月)	ドッジボール		○	
44	12/9	(月)	2学期末試験	○		
45	12/16	(月)	バドミントン		○	
46	12/16	(月)	バドミントン		○	
47	1/15	(水)	走り高跳び		○	
48	1/15	(水)	走り高跳び		○	
49	1/20	(月)	バスケットボール	○		
50	1/20	(月)	バレーボール		○	
51	1/27	(月)	走り高跳び		○	
52	1/27	(月)	走り高跳び		○	
53	1/30	(木)	バスケットボール		○	
54	1/30	(木)	バスケットボール		○	
55	2/3	(月)	長距離走	○		
56	2/3	(月)	長距離走		○	
57	2/10	(月)	ソフトボール		○	
58	2/10	(月)	ソフトボール		○	
59	2/17	(月)	学年末試験	○		
60	3/3	(月)	長距離走		○	
61	3/3	(月)	長距離走		○	

第3回(3/3)

2024年度年間教育計画

面接指導施設：教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	保健	単位数：2単位 [標準単位：単位]	年間	佐々川 雄雅

指導目標

1. 個人及び社会生活における健康・安全について、理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
3. 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

スクーリング	全 37 回	面接指導： 12回 講義： 回	教科書	修館 現代高等保健体育
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 2回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	健康の成り立ち			第1回(5/9)
2	4/18	木	健康の成り立ち			
3	4/25	木	私たちの健康のすがた			
4	5/2	木	生活習慣病			
5	5/9	木	がんの原因とその予防			第2回(6/6)
6	5/16	木	がんの治療と回復			
7	5/23	木	運動と健康			
8	5/30	木	1学期中間テスト			第3回(7/4)
9	6/6	木	食事と健康			
10	6/13	木	食事と健康			
11	6/20	木	休養・睡眠と健康			
12	6/27	木	喫煙と健康			第4回(9/26)
13	7/4	木	喫煙と健康			
14	7/11	木	1学期期末テスト			
15	7/18	木	薬物乱用と健康			
16	9/5	木	精神疾患について			第5回(10/31)
17	9/12	木	精神疾患の予防			
18	9/26	木	感染症について			
19	10/3	木	感染症の予防			第6回(12/12)
20	10/10	木	性感染症			
21	10/17	木	性感染症			
22	10/24	木	2学期中間テスト			
23	10/31	木	意思決定・行動選択			第6回(12/12)
24	11/21	木	事故の現状と発生要因			
25	11/28	木	交通における安全			
26	12/5	木	日常的な応急手当			

27	12/12	木	2学期期末テスト			
28	12/19	木	応急手当の意義と基本			第7回(1/23)
29	1/9	木	これまでのまとめ			
30	1/16	木	これまでのまとめ			
31	1/23	木	ライフステージと健康			
32	2/6	木	思春期と健康			第8回(2/27)
33	2/13	木	性意識と性行動の選択			
34	2/20	木	妊娠・出産と健康			
35	2/27	木	学年末テスト			
36	3/6	木	結婚生活と健康			
37	3/13	木	これまでのまとめ			

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門

学校

教科	科目		期間	担当者
書道	書道I (3年次)	単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]	年間	日浦 真由美
指導目標				
1. 表現技法の基本を身につけ、書写能力の向上に努める。 2. 楷書、行書の作品を鑑賞し、その良さや美しさを味わう。 3. 生活に即した書表現に関心を持ち、意欲的に練習する。				
スクーリング	全 36 回	面接指導： 30回 講義： 6 回	教科書	書I (光村図書)
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 1回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	「芸術科書道」について		○	第1回(5/2)
2	4/18	木	書写・書道の基本	○		
3	4/25	木	基本点画の練習	○		
4	5/2	木	孔子廟堂碑 鑑賞・臨書	○		第2回(5/30)
5	5/9	木	九成宮醴泉銘	○		
6	5/16	木	雁塔聖教序	○		
7	5/23	木	顔氏家廟碑	○		第3回(7/18)
8	5/30	木	中間テスト	○		
9	6/6	木	牛欄造像記	○		
10	6/13	木	鄭義下碑	○		第4回(10/24)
11	6/20	木	隅寺心経	○		
12	6/27	木	小筆 生活の中の書	○		
13	7/4	木	漢字 創作	○		第5回(12/5)
14	7/11	木	期末テスト	○		
15	7/18	木	期末テスト復習・硬筆	○		
16	9/5	木	行書の基本		○	第6回(12/19)
17	9/12	木	蘭亭序	○		
18	9/26	木	争坐位文稿	○		
19	10/3	木	三跡の書	○		第5回(12/5)
20	10/10	木	風信帖	○		
21	10/17	木	三筆の書	○		
22	10/24	木	中間テスト	○		第6回(12/19)
23	10/31	木	草書	○		
24	11/21	木	隷書の基本		○	
25	11/28	木	篆書の基本		○	第6回(12/19)
26	12/5	木	仮名 いろは歌		○	
27	12/12	木	期末テスト	○		

28	12/19	木	小筆 生活の中の書	○		
29	1/9	木	仮名の連綿	○		第7回(1/23)
30	1/16	木	行書き 散らし書き	○		
31	1/23	木	漢字仮名交じりの書		○	
32	2/6	木	漢字仮名交じりの書 創作	○		第8回(3/6)
33	2/13	木	生活の中の書	○		
34	2/20	木	期末テスト	○		
35	2/27	木	期末テスト復習	○		
36	3/6	木	硬筆	○		

024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
家庭総合	家庭総合 (2年次)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	兼田 典子
指導目標 人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ，家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。				
スクーリング	全 37 回	面接指導： 13回 講義： 24回	教科書	実教出版 家庭総合
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	プリント
定期試験の 評価割合	60 %	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	オリエンテーション	○		第1回(5/9)
2	4/18	木	ライフステージと食生活		○	
3	4/25	木	食品の賢い選び方		○	
4	5/2	木	日本の食料はどこから	○		
5	5/9	木	人と衣服のかかわり		○	第2回(6/6)
6	5/16	木	衣服の素材と種類と特徴	○		
7	5/23	木	学習のまとめ		○	
8	5/30	木	1学期中間試験		○	
9	6/6	木	衣服の選択から管理まで	○		第3回(7/11)
10	6/13	木	衣服の手入れ		○	
11	6/20	木	持続可能な衣生活をつくる	○		
12	6/27	木	人と住まいのかかわり		○	
13	7/4	木	学習のまとめ		○	第4回(9/26)
14	7/11	木	1学期期末試験		○	
15	7/18	木	ライフスタイルと住まい	○		
16	9/5	木	住まいを計画する	○		
17	9/12	木	住まいと健康		○	第5回(10/24)
18	9/26	木	一人暮らしの住まい探し (1)	○		
19	10/3	木	一人暮らしの住まい探し (2)		○	
20	10/10	木	住まいの管理	○		
21	10/17	木	2学期中間試験		○	第6回(12/5)
22	10/24	木	安全な住まいの環境		○	
23	10/31	木	これからの住まいを考える		○	
24	11/21	木	消費行動を考える		○	
25	11/28	木	契約について	○		第7回(1/9)
26	12/5	木	問題商法について		○	
27	12/12	木	2学期期末試験	○		
28	12/19	木	学習のまとめ		○	
29	1/9	木	消費者の権利と責任		○	
30	1/16	木	経済のしくみ (1)	○		

31	1/23	木	経済のしくみ (2)		○	第8回(2/20)
32	2/6	木	ライフステージと経済計画		○	
33	2/13	木	持続可能な社会環境		○	
34	2/20	木	将来のライフプランニング		○	
35	2/27	木	学習のまとめ	○		
36	3/6	木	3学期期末試験		○	
37	3/13	木	1年間の学習のまとめ		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門

学校

教科	科目	期間	担当者
現代文明論	総合的な探求の時間 3年次 単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	田中朱実

指導目標

1. 地球が直面している経済、社会、自然環境等の問題に向き合うために打ち出された SDGs について考える。
2. SDGs17 のゴールと 169 のターゲットについて理解する。
3. SDGs を通して社会の現実と個人でできる SDGs の取り組みについて考え、実践する。

スクーリング	全 34 回	面接指導： 17 回 講義： 17 回	教科書	
レポート	全 8 回	添削指導： 7 回 その他： 1 回	学習図書	・世界がぐっと近くなる SDGs とボクラをつなぐ本（池上彰 監修）
定期試験	なし	学期： 回	副教材	・DVD視聴 ・中国新聞「SDGs ひろしまファクト」
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	月	ガイダンス SDGs とは何か		○	第1回(4/22)
2	4/22	月	1 「貧困」について知る	○		第2回(6/3)
3	5/13	月	2 「飢餓」について知る	○		
4	5/20	月	DVD 「2030 未来への分岐点～水・食料クライシス～」		○	
5	5/27	月	3 「健康」について知る	○		
6	6/3	月	DVD 国境なき医師団		○	第3回(7/12)
7	6/10	月	4 「教育」について知る	○		
8	6/17	月	5 「ジェンダー」について知る	○		
9	6/24	月	DVD 「世界を襲う水クライシス」		○	
10	7/1	月	6 「水」について知る	○		第4回(9/27)
11	7/8	月	DVD 「グリーンリカバリーをめざせ！～ビジネス界が挑む脱炭素～」		○	
12	7/22	月	7 「エネルギー」について知る	○		
13	9/9	月	DVD 「ジェンダーサイエンス」		○	
14	9/19	木	DVD 「温暖化の脅威～5600年前からのメッセージ」		○	第5回(10/28)
15	9/30	月	8 「人間らしい働き方」について知る	○		
16	10/7	月	9 「インフラについて知る	○		
17	10/21	月	10 平等」について知る	○		
18	10/25	金	望星高校 校長講話			第6回(11/25)
19	10/29	月	11 「まちづくり」について知る	○		
20	11/7	木	DVD 「Cool Japan 住み続けられるまちづくりを」		○	
21	11/11	月	12 「消費と生産」について知る	○		
22	11/25	月	13 「気候変動」について知る	○		
23	11/27	水	DVD 「1.5 °Cの約束～気温上昇を止めるために」		○	

24	12/ 2	月	DVD 「2030 暴走する温暖化”脱炭素 “への挑戦」		○	
26	12/26	金	14「海の豊かさを守ろう」	○		
27	1/15	水	DVD Cool Japan 「海の豊かさを守ろう」		○	第7回(2/10)
28	1/20	月	DVD 「気候難民～追われた先に」		○	
29	1/27	月	15「生物多様性」	○		
30	1/30	木	16「平和と公正」について知る	○		
31	2/ 3	月	17「パートナーシップ」について知る	○		
32	2/10	月	探求したいテーマを考え、まとめる①		○	第8回(2/27)
33	2/17	月	SDGs についてまとめる ②		○	
34	3/ 3	月	SDGs について (発表)		○	
備考	定期試験は実施しない					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

校

教科	科目		期間	担当者
	情報 I	単位数： 1単位 [標準単位：1単位]	年間	土屋 良治
指導目標				
1. ワープロソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める 2. 表計算ソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める 3. 社会規範や法規を理解する。情報収集をし、思考力・判断力・表現力を高める				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	情報 I
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 1回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	金	ワープロ 速度①4級の基礎 (配置と減点箇所の確認)			第1回(5/24) 4級の配置 第2回(5/24) 3級の配置
2	4/19	金	ワープロ 速度②3級の基礎 (表の入力)			
3	4/26	金	ワープロ 速度③3級の基礎 (均等割付)			
4	5/10	金	ワープロ 速度④3級の練習			
5	5/17	金	ワープロ 速度⑤3級の練習			
6	5/24	金	ワープロ 速度⑥時候の挨拶①			
7	5/31	金	中間試験 速度 文書作成 実技試験 試験の再確認			第3階(7/5) 挨拶文及び 時候の挨拶
8	6/7	金	ワープロ 速度⑦時候の挨拶②			
9	6/14	金	ワープロ 速度⑧3級の練習			
10	6/21	金	ワープロ 速度⑨3級の練習			
11	6/28	金	ワープロ 速度⑩3級の練習			
12	7/5	金	ワープロ 速度⑪3級の練習			
13	7/12	金	期末試験 文書校正 筆記試験			第4回(10/25) 4級の基礎 (合計・平均・順位など) 第5回(10/25) 3級の基礎 (IF関数・切上げ・切捨てなど)
14	7/19	金	期末試験の再確認 表計算4級の基礎 合計・平均			
15	9/6	金	表計算 3級の基礎 IF関数			
16	9/13	金	表計算 3級の基礎切り上げ・切り捨て			
17	9/27	金	表計算 3級の基礎並べ替え・表検索			
18	10/4	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑥			
19	10/11	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑦			第6回(12/13) 3・2級の内容 (並べ替え・セル証明・グラフなど)
20	10/18	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑧			
21	10/25	金	エクセル 表計算 実技試験			
22	11/1	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑨試験の再確認			
23	11/8	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑩			
24	11/22	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑪			
25	11/29	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑫			
26	12/6	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑬			
27	12/13	金	期末試験 表計算 筆記試験情			

28	1/10	金	情報処理 期末試験の再確認 調べ学習について			第7回(1/17)
29	1/17	金	情報収集について 概要をつかむ 試験の再確認			調べ学習について
30	1/24	金	必要情報と不必要な情報			第8回(2/21) 著作権ほか
31	1/31	金	画面とセリフ① 自分の思い			
32	2/7	金	画面とセリフ② 相手に分かりやすく			
33	2/14	金	画面とセリフ③ 推敲			
34	2/21	金	卒業試験			
35	2/28	金	画面とセリフ④ リハーサル 発表			
36						
37						

10/5 創立記念日

11/13~15 修学旅行

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門

学校

教科	科目		期間	担当者
	家庭情報処理	単位数： 1単位 [標準単位：1単位]	年間	土屋 良治
指導目標				
1. ワープロソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める 2. 表計算ソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める 3. 社会規範や法規を理解する。情報収集をし、思考力・判断力・表現力を高める				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	社会と情報
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 1回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	金	ワープロ 速度①4級の基礎 (配置と減点箇所の確認)			第1回(5/24) 4級の配置 第2回(5/24) 3級の配置
2	4/12	金	ワープロ 速度②4級の基礎 (配置と減点箇所②)			
3	4/19	金	ワープロ 速度③3級の基礎 (インデントを増やす)			
4	4/19	金	ワープロ 速度④3級の基礎 (表の入力)			
5	4/26	金	ワープロ 速度⑤3級の基礎 (均等割付)			
6	4/26	金	ワープロ 速度⑥3級の基礎 (網掛け・囲み線・下線)			
7	5/10	金	ワープロ 速度⑦3級の練習			
8	5/10	金	ワープロ 速度⑧3級の練習			
9	5/17	金	ワープロ 速度⑨3級の練習			
10	5/17	金	ワープロ 速度⑩3級の練習			
11	5/24	金	ワープロ 速度⑪時候の挨拶①			第3階(7/5) 挨拶文及び 時候の挨拶
12	5/24	金	実技試験ワープロ 速度⑫時候の挨拶②			
13	5/31	金	中間試験 速度 文書作成			
14	6/7	金	ワープロ 速度⑬3級の練習 試験の再確認			
15	6/7	金	ワープロ 速度⑭3級の練習			
16	6/14	金	ワープロ 速度⑮3級の練習			
17	6/14	金	ワープロ 速度⑯3級の練習			
18	6/21	金	ワープロ 速度⑰3級の練習			
19	6/21	金	ワープロ 速度⑱3級の練習			
20	6/28	金	ワープロ 速度⑲3級の練習			
21	6/28	金	ワープロ 速度⑳3級の練習			第4回(10/18) 4級の基礎 (合計・平均・順位など)
22	7/5	金	ワープロ 速度㉑3級の練習			
23	7/5	金	ワープロ 速度㉒3級の練習			
24	7/12	金	期末試験			
25	7/19	金	期末試験の再確認 表計算4級の基礎的な関数			
26	7/19	金	表計算 3級の基礎切り上げ・切り捨て			
27	9/6	金	表計算 3級の基礎並べ替え・表検索			

28	9/6	金	表計算 3級の基礎 IF関数			
29	9/13	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑥			
30	9/13	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑦			
31	9/27	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑧			
32	9/27	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑨			
33	10/4	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑩			第5回(10/18) 3級の基礎 (IF関数・切上げ・切捨てなど)
34	10/4	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑪			
35	10/11	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑫			
36	10/11	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑬			
37	10/18	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑭			
38	10/18	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑮			
39	10/25	金	エクセル 表計算 実技試験			
40	11/1	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑩試験の再確認			
41	11/1	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑰			
42	11/8	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑱			
43	11/8	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑲			第6回(12/13) 3・2級の内容 (並べ替え・セル証明・グラフなど)
44	11/22	金	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑳			
45	11/22	金	情報処理技能検定問題 2級練習 VLOOKUP関数			
46	11/29	金	情報処理技能検定問題 2級練習 セル証明			
47	11/29	金	情報処理技能検定問題 2級練習 D関数			
48	12/6	金	情報処理技能検定問題 2級練習 グラフ作成			
49	12/6	金	情報処理技能検定問題 2級練習⑤			
50	12/13	金	期末試験 表計算 筆記試験			
51	1/10	金	情報処理 調べ学習について期末試験の再確認			第7回(1/31) 調べ学習について
52	1/10	金	調べ学習について			
53	1/17	金	情報収集について 概要をつかむ			
54	1/17	金	必要情報と不必要な情報			
55	1/24	金	画面とセリフ① 自分の思い			
56	1/24	金	画面とセリフ② 相手に分かりやすく			
57	1/31	金	画面とセリフ③ 推敲			第8回(2/28) 情報活用について
58	1/31	金	画面とセリフ④			
59	2/7	金	画面とセリフ⑤			
60	2/7	金	画面とセリフ⑥ リハーサル			
61	2/14	金	発表			
62	2/14	金	情報発信・情報機能			
63	2/21	金	試験の再確認			
66	2/21	金	評価と工夫			
67	2/28	金	学年末試験			
68	3/14	金	情報活用の確認と発展①試験の再確認			
69	3/14	金	情報活用の確認と発展②			
70		金				
71		金				
72		金				

10/5 創立記念日

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	社会福祉基礎(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 地域社会における生活とその支援についての基礎的な知識、社会保障の制度・施策についての基礎的な知識を身につける。
2. 行政と住民が協働する新しい福祉の姿としての地域福祉について学び、その成り立ちと取り組みについて理解する。
3. 介護福祉士として、よりよい社会の構築をめざして主体的に学ぶ姿勢を養う。

スクーリング	全 67 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座2 『社会の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	金	生活と社会福祉			第1回(/)
2			生活の基本機能			
3	4/19	金	ライフスタイルの変化			
4			家族の機能と役割			
5	4/26	金	社会・組織の機能と役割			第2回(/)
6			地域、地域社会			
7	5/10	金	地域社会における生活支援			
8			地域福祉の理念と歴史的展開			
9	5/17	金	地域福祉の推進			第3回(/)
10			地域共生社会の理念			
11	5/24	金	地域共生社会の実現に向けた取り組み			
12			まとめと復習			
13	5/31	金	定期試験			第4回(/)
14	6/7	金	試験の解答・解説			
15			地域包括ケアの理念			
16	6/14	金	地域包括ケアシステム①			
17			地域包括ケアシステム②			
18	6/21	金	地域包括ケアシステム③			第5回(/)
19			地域包括ケアシステム④			
20	6/28	金	ボランティア			
21			社会保障の意義と役割			
22	7/5	金	社会保障の目的と機能			
23			まとめと復習			
24	7/12	金	定期試験			第6回(/)
25	7/19	金	試験の解答・解説			
26			1学期のまとめ			
27	9/6	金	日本の社会保障制度の発達①			
28			日本の社会保障制度の発達②			
29	9/13	金	日本の社会保障制度の発達③			第7回(/)

30			社会保障制度の体系①			
31	9/27	金	社会保障制度の体系②			第8回(/)
32			社会保障制度の体系③			
33	10/4	金	現代社会と社会保障制度①			
34			現代社会と社会保障制度②			
35	10/11	金	持続可能な社会保障のあり方とは			
36			高齢者保健福祉の動向①			
37	10/18	金	高齢者保健福祉の動向②			
38			まとめと復習			
39	10/25	金	定期試験			
40	11/1	金	試験の解答・解説			
41			高齢者保健福祉に関連する法体系			
42	11/8	木 木	介護保険制度①			
43			介護保険制度②			
44	11/22	金 木	介護保険制度③			
45			介護保険制度④			
46	11/29	金 木	障害者福祉の動向			
47			障害者の法的定義			
48	12/6	金 木	障害者福祉の歴史			
49			まとめと復習			
50	12/13	金	定期試験			
51	1/10	金	2学期の復習			
52			障害者保健福祉に関する制度①			
53	1/17	金	障害者保健福祉に関する制度②			
54			障害者総合支援制度①			
55	1/24	金	障害者総合支援制度②			
56			介護保険制度と障害者総合支援制度			
57	1/31	金	個人の権利を守る制度①			
58			個人の権利を守る制度②			
59	2/7	金	保健医療に関する制度①			
60			保健医療に関する制度②			
61	2/14	金	貧困と生活困窮に関する制度①			
62			貧困と生活困窮に関する制度②			
63	2/21	金	地域生活を支援する制度			
64			まとめと復習			
65	2/28	金	定期試験			
66	3/14	金	試験の解答・解説			
67			1年間のまとめ			
評価方法		定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする				
評価基準		定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%				

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護福祉基礎(2年生)	単位数： 3単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹
指導目標				
1. 介護を必要とする人の尊厳を守り、その自立した生活を支えるという観点から、フォーマルおよびインフォーマルな支援、地域連携について理解する。 2. 多職種が連携する必要性や他の職種の専門性や役割を理解するとともに、多職種協働による介護を実践するために必要なコミュニケーション能力や協調性を養う。 3. 介護福祉の専門性と倫理を理解し、介護福祉士に求められる専門職としての態度を養う。				
スクーリング	全 101 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座4 『介護の基本II』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	介護福祉士とは			第1回(/)
2	4/12	金	生活とは			
3	4/15	月	生活の特性			
4	4/17	水	介護福祉を必要とする人の生活①			
5	4/19	金	介護福祉を必要とする人の生活②			
6	4/22	月	介護福祉を必要とする人の生活③			第2回(/)
7	4/24	水	その人らしさとは			
8	4/26	金	生活ニーズの理解			
9	5/1	水	生活のしづらさについて考える			
10	5/8	水	家族介護者への支援			
11	5/10	金	介護福祉士が支えるべき利用者の生活とは			第3回(/)
12	5/13	月	利用者の生活を支えるしくみ			
13	5/15	水	地域共生社会とは			
14	5/17	金	地域共生社会の実現のために			
15	5/20	月	地域包括ケアシステムとは①			
16	5/22	水	地域包括ケアシステムとは②			第4回(/)
17	5/24	金	まとめと復習			
18	5/27	月	定期試験			
19	6/3	月	試験の解答・解説			
20	6/5	水	介護保険制度の概要①			
21	6/7	金	介護保険制度の概要②			第5回(/)
22	6/10	月	介護保険制度におけるサービス①			
23	6/12	水	介護保険制度におけるサービス②			
24	6/14	金	介護保険制度におけるサービス③			
25	6/17	月	介護保険制度におけるサービス④			
26	6/19	水	高齢者福祉における支援の視点			第6回(/)
27	6/21	金	障害者総合支援法の概要①			
28	6/24	月	障害者総合支援法の概要②			
29	6/26	水	障害者総合支援法によるサービス①			

30	6/28	金	障害者総合支援法によるサービス②			
31	7/1	月	障害者総合支援法によるサービス③			
32	7/3	水	障害者福祉における支援の視点			
33	7/5	金	まとめと復習			
34	7/8	月	定期試験			第8回(/)
35	7/17	水	試験の解答・解説			
36	7/19	金	フォーマルサービスとインフォーマルサービス			
37	7/22	月	1学期のまとめ			
38	9/4	水	地域連携の必要性①			
39	9/6	金	地域連携の必要性②			
40	9/9	月	地域連携の意義と目的			
41	9/11	水	地域連携にかかわる機関の理解①			
42	9/13	金	地域連携にかかわる機関の理解②			
43	9/18	水	地域連携にかかわる機関の理解③			
44	9/19	木	地域連携の実際①			
45	9/25	水	地域連携の実際②			
46	9/27	金	介護における安全の確保			
47	9/30	月	安全の確保における介護福祉士の責務			
48	10/2	水	リスクマネジメントとは①			
49	10/4	金	リスクマネジメントとは②			
50	10/7	月	福祉サービスに求められる安全・安心			
51	10/9	水	事故防止のための対策①			
52	10/11	金	事故防止のための対策②			
53	10/16	水	身体拘束の廃止について			
54	10/18	金	まとめと復習			
55	10/21	月	定期試験			
56	10/28	月	試験の解答・解説			
57	10/30	水	感染対策とリスクマネジメント			
58	11/1	金	感染対策の基礎知識①			
59	11/6	水	感染対策の基礎知識②			
60	11/7	木	感染対策の基礎知識③			
61	11/8	金	感染症発生時の対応①			
62	11/11	月	感染症発生時の対応②			
63	11/18	月	感染症対策のまとめ			
64	11/20	水	多職種連携・協働とは			
65	11/22	金	多職種連携・協働の必要性			
66	11/25	月	多職種連携・協働に求められる能力			
67	11/27	水	多職種連携・協働とコミュニケーション能力			
68	11/29	金	保健・医療・福祉職の役割と機能①			
69	12/2	月	保健・医療・福祉職の役割と機能②			
70	12/4	水	保健・医療・福祉職の役割と機能③			
71	12/6	金	まとめと復習			
72	12/9	月	定期試験			
73	12/16	月	試験の解答・解説			
74	12/18	水	2学期のまとめ			
75	1/10	金	多職種連携・協働における介護福祉士の役割と機能①			
76	1/15	水	多職種連携・協働における介護福祉士の役割と機能②			
77	1/17	金	多職種連携・協働の実際①			
78	1/20	月	多職種連携・協働の実際②			
79	1/22	水	多職種連携・協働についてのまとめ①			
80	1/24	金	多職種連携・協働についてのまとめ②			

81	1/27	月	介護従事者の健康管理の意義と目的			
82	1/29	水	介護従事者の健康や生活を守る法制度			
83	1/30	木	介護従事者の健康問題			
84	1/31	金	健康に働くための健康管理			
85	2/3	月	介護従事者のこころの健康問題			
86	2/5	水	ストレスとこころの健康			
87	2/7	金	こころの病気①			
88	2/10	月	こころの病気②			
89	2/12	水	介護従事者の身体の健康管理			
90	2/14	金	身体の健康障害に対する予防と対策①			
91	2/17	月	身体の健康障害に対する予防と対策②			
92	2/19	水	労働環境の整備について学ぶ必要性			
93	2/21	金	まとめと復習			
94	2/26	水	定期試験			
95	3/3	月	試験の解答・解説			
96	3/4	火	労働環境と労働災害			
97	3/5	水	熱中症と労働環境			
98	3/10	月	事例で考える労働環境の整備①			
99	3/12	水	事例で考える労働環境の整備②			
100	3/14	金	介護従事者の安全についてのまとめ			
101	3/17	月	1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	コミュニケーション技術(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 介護福祉士としての実践に不可欠なコミュニケーション能力を養うとともに、高い倫理観を身につける。
2. コミュニケーションの意義や目的をはじめ、利用者との支援関係の構築、また傾聴や受容など介護を実践する際の基本となるコミュニケーションについての考え方や技術を身につける。
3. 視覚障害や聴覚障害などさまざまなコミュニケーション障害のある人の特性と支援の方法を理解する。

スクーリング	全 71 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座5『コミュニケーション技術』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	火	コミュニケーションとは			第1回(/)
2			対人援助におけるコミュニケーション			
3	4/23	火	対人援助関係とコミュニケーション			
4			組織におけるコミュニケーション			
5	4/30	火	コミュニケーション技術を学ぶ意義			第2回(/)
6			介護におけるコミュニケーションの目的			
7	5/7	火	介護におけるコミュニケーションの展開過程			
8			コミュニケーションの果たす役割			
9	5/14	火	介護福祉職のコミュニケーション支援の対象①			第3回(/)
10			介護福祉職のコミュニケーション支援の対象②			
11	5/21	火	介護におけるコミュニケーションの役割			
12			まとめと復習			
13	5/28	火	定期試験			第4回(/)
14	6/4	火	試験の解答・解説			
15			援助関係の特徴①			
16	6/11	火	援助関係の特徴②			
17			援助関係を構築するための原則			
18	6/18	火	介護における援助関係を意識したコミュニケーション①			第5回(/)
19			介護における援助関係を意識したコミュニケーション②			
20	6/25	火	介護におけるコミュニケーションとは			
21			傾聴とは			
22	7/2	火	受容と共感			
23			まとめと復習			
24	7/9	火	定期試験			第6回(/)
25	7/16	火	試験の解答・解説			
26			1学期のまとめ			
27	9/3	火	コミュニケーションにおける距離			
28			話を聴く態度			
29	9/10	火	言語コミュニケーション			第7回(/)

30			非言語コミュニケーション			
31	9/17	火	動機づけとは①			第8回(/)
32			動機づけとは②			
33	9/24	火	意思決定を支援するためのコミュニケーション			
34			リフレーミングとは			
35	10/1	火	集団でコミュニケーションを図る意義			
36			集団とは			
37	10/8	火	集団の種類			
38			集団運営の留意点			
39	10/15	火	グループ・ダイナミクスとは			
40			まとめと復習			
41	10/22	火	定期試験			
42	10/29	火	試験の解答・解説			
43			コミュニケーション障害とは			
44	11/5	火	コミュニケーション障害の原因①			
45			コミュニケーション障害の原因②			
46	11/12	火	コミュニケーション支援の基本			
47			視覚障害のある人への支援①			
48	11/19	火	視覚障害のある人への支援②			
49			聴覚障害のある人への支援①			
50	11/26	火	聴覚障害のある人への支援②			
51			構音障害のある人への支援①			
52	12/3	火	構音障害のある人への支援②			
53			まとめと復習			
54	12/10	火	定期試験			
55	12/17	火	試験の解答・解説			
56			2学期のまとめ			
57	1/14	火	失語症の人への支援①			
58			失語症の人への支援②			
59	1/21	火	認知症の人への支援①			
60			認知症の人への支援②			
61	1/28	火	認知症の人への支援③			
62			若年性認知症の人への支援			
63	2/4	火	うつ病・抑うつ状態の人への支援			
64			統合失調症のある人への支援			
65	2/18	火	精神障害のある人への支援			
66			まとめと復習			
67	2/25	火	定期試験			
68	3/11	火	試験の解答・解説			
69			コミュニケーション障害についての復習			
70	3/18	火	1年間のまとめ			
71			1年間のまとめ			
評価方法		定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする				
評価基準		定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%				

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	コミュニケーション技術(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 介護福祉士としての実践に不可欠なコミュニケーション能力を養うとともに、高い倫理観を身につける。
2. さまざまなコミュニケーション障害のある人の特性と支援の方法を理解する。
3. 利用者やその家族との信頼関係の構築やチームケアを実践するためのコミュニケーションの意義や技法を理解する。

スクーリング	全 66 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座5『コミュニケーション技術』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	2年次の復習①			第1回(/)
2	4/12	金	2年次の復習②			
3	4/17	水	知的障害のある人への支援①			
4	4/19	金	知的障害のある人への支援②			
5	4/24	水	発達障害のある人への支援①			第2回(/)
6	4/26	金	発達障害のある人への支援②			
7	5/1	水	発達障害のある人への支援③			
8	5/8	水	高次脳機能障害のある人への支援①			
9	5/10	金	高次脳機能障害のある人への支援②			第3回(/)
10	5/15	水	肢体不自由のある人への支援①			
11	5/17	金	肢体不自由のある人への支援②			
12	5/22	水	重症心身障害のある人への支援			
13	5/24	金	まとめと復習			第4回(/)
14	5/29	水	定期試験			
15	6/5	水	試験の解答・解説			
16	6/7	金	難病のある人への支援①			
17	6/12	水	難病のある人への支援②			第5回(/)
18	6/14	金	難病のある人への支援③			
19	6/19	水	コミュニケーション障害についてのまとめ①			
20	6/21	金	コミュニケーション障害についてのまとめ②			
21	6/26	水	家族とのコミュニケーションの必要性①			第6回(/)
22	6/28	金	家族とのコミュニケーションの必要性②			
23	7/3	水	家族との協働関係の構築			
24	7/5	金	まとめと復習			
25	7/10	水	定期試験			第7回(/)
26	7/17	水	試験の解答・解説			
27	7/19	金	1学期のまとめ			
28	9/4	水	家族の気持ちの理解			
29	9/6	金	家族の意向表出の支援①			

30	9/11	水	家族の意向表出の支援②			
31	9/13	金	家族を支援する視点			
32	9/18	水	利用者と家族の意向の調整①			第8回(/)
33	9/25	水	利用者と家族の意向の調整②			
34	9/27	金	家族関係と介護ストレスへの対応			
35	10/2	水	様々な場面における家族とのコミュニケーション①			
36	10/4	金	様々な場面における家族とのコミュニケーション②			
37	10/9	水	介護におけるチームのコミュニケーションとは			
38	10/11	金	介護の実践場面におけるコミュニケーション技術①			
39	10/16	水	介護の実践場面におけるコミュニケーション技術②			
40	10/18	金	まとめと復習			
41	10/23	水	定期試験			
42	10/30	水	試験の解答・解説			
43	11/1	金	報告・連絡・相談の意義と目的			
44	11/6	水	報告・連絡・相談の技術①			
45	11/8	金	報告・連絡・相談の技術②			
46	11/20	水	記録の意義			
47	11/22	金	記録の目的			
48	11/29	金	記録の種類①			
49	12/4	水	記録の種類②			
50	12/6	金	まとめと復習			
51	12/11	水	定期試験			
52	12/18	水	試験の解答・解説			
53	1/10	金	2学期の復習			
54	1/17	金	記録の方法と書き方①			
55	1/22	水	記録の方法と書き方②			
56	1/24	金	介護記録の書き方①			
57	1/29	水	介護記録の書き方②			
58	1/31	金	会議・議事進行・説明の技術			
59	2/5	水	事例検討に関する技術①			
60	2/7	金	事例検討に関する技術②			
61	2/12	水	情報の活用と管理			
62	2/14	金	まとめと復習			
63	2/19	水	定期試験			
64	2/26	水	試験の解答・解説			
65	2/28	金	個人情報の保護と活用			
66	3/5	水	1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	生活支援技術(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 利用者の状況に応じた安全・安楽な介護技術の基礎を習得する。 2. 利用者主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための基礎的な介護の知識と技術を習得する。 3. 自立を尊重した生活を支援するための介護の役割を理解し、様々な介護場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を習得する。				
スクーリング	全 71 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座6 『生活支援技術Ⅰ』（中央法規） 最新介護福祉士養成講座7 『生活支援技術Ⅱ』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)	
1	4/16	火	自立した移動とは			第1回(/)	
2			自立に向けた移動・移乗の介護①				
3	4/23	火	起居動作の介助(体位変換、良肢位)				
4			起居動作の介助(上方移動、水平移動)				
5	4/30	火	起居動作の介助(仰臥位から側臥位)			第2回(/)	
6			起居動作の介助(端座位から立位)				
7	5/7	火	安楽な姿勢・体位を保持する介助(褥瘡予防①)				
8			安楽な姿勢・体位を保持する介助(褥瘡予防②)				
9	5/14	火	安楽な姿勢・体位を保持する介助(仰臥位、側臥位)			第3回(/)	
10			安楽な姿勢・体位を保持する介助(半座位、起座位)				
11	5/21	火	まとめと復習①				
12			まとめと復習②				
13	5/28	火	定期試験			第4回(/)	
14	6/4	火	試験の解答・解説				
15			歩行の介助①				
16	6/11	火	歩行の介助②				
17			車いすの介助(基本構造)				
18	6/18	火	車いすの介助(基本的な使い方)			第5回(/)	
19			車いす介助の実際(移乗①)				
20	6/25	火	車いす介助の実際(移乗②)				
21			車いす介助の実際(移動①)				
22	7/2	火	車いす介助の実際(移動②)			第6回(/)	
23			まとめと復習				
24	7/9	火	定期試験				第6回(/)
25	7/16	火	試験の解答・解説				
26			1学期のまとめ②				
27	9/3	火	自立に向けた身じたくの介護①				

28			自立に向けた身じたくの介護②			
29	9/10	火	自立に向けた身じたくの介護③			第7回(/)
30			口腔ケア①			
31	9/17	火	口腔ケア②			
32			衣服の着脱の介助①			
33	9/24	火	衣服の着脱の介助②			第8回(/)
34			衣服着脱の介助の実際①			
35	10/1	火	衣服着脱の介助の実際②			
36			衣服着脱の介助の実際③			
37	10/8	火	自立に向けた食事の介護①			
38			自立に向けた食事の介護②			
39	10/15	火	自立に向けた食事の介護③			
40			まとめと復習			
41	10/22	火	定期試験			
42	10/29	火	試験の解答・解説			
43			自立した排泄とは			
44	11/5	火	自立に向けた排泄の介護①			
45			自立に向けた排泄の介護②			
46	11/12	火	自立に向けた排泄の介護③			
47			自立に向けた排泄の介護④			
48	11/19	火	自立した入浴・清潔保持とは①			
49			自立した入浴・清潔保持とは②			
50	11/26	火	自立に向けた入浴・清潔保持の介護①			
51			自立に向けた入浴・清潔保持の介護②			
52	12/3	火	自立に向けた入浴・清潔保持の介護③			
53			まとめと復習			
54	12/10	火	定期試験			
55	12/17	火	試験の解答・解説			
56			2学期のまとめ			
57	1/14	火	休息・睡眠とは①			
58			休息・睡眠とは②			
59	1/21	火	休息・睡眠の介護①			
60			休息・睡眠の介護②			
61	1/28	火	人生の最終段階の意義と介護の役割①			
62			人生の最終段階の意義と介護の役割②			
63	2/4	火	人生の最終段階の意義と介護の役割③			
64			人生の最終段階の介護における多職種との連携①			
65	2/18	火	人生の最終段階の介護における多職種との連携②			
66			まとめと復習			
67	2/25	火	定期試験			
68	3/11	火	試験の解答・解説			
69			1年間のまとめ①			
70	3/18	火	1年間のまとめ②			
71			1年間のまとめ③			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	生活支援技術(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 障害や疾病のある利用者について心理的・医学的側面から理解し、生活支援において、介護福祉士が果たすべき役割を理解する。 2. 障害や疾病のある利用者のさまざまな暮らしや思いを理解し、尊厳の保持や自立支援に向けた介護実践を学ぶ。 3. 障害の特性に応じた生活支援の方法を理解するとともに、多職種との連携の必要性を学ぶ。				
スクーリング	全 65 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座8 『生活支援技術Ⅲ』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)	
1	4/12	金	利用者の状態・状況に応じた生活支援技術とは①			第1回(/)	
2			利用者の状態・状況に応じた生活支援技術とは②				
3	4/19	金	肢体不自由に応じた介護①				
4			肢体不自由に応じた介護②				
5	4/26	金	視覚障害に応じた介護①				第2回(/)
6			視覚障害に応じた介護①				
7	5/10	金	聴覚・言語障害に応じた介護①				
8			聴覚・言語障害に応じた介護②				
9	5/17	金	聴覚・言語障害に応じた介護③			第3回(/)	
10			聴覚・言語障害に応じた介護④				
11	5/24	金	まとめと復習①				
12			まとめと復習②				
13	5/31	金	定期試験				第4回(/)
14	6/7	金	試験の解答・解説				
15			重複障害(盲ろう)に応じた介護①				
16	6/14	金	重複障害(盲ろう)に応じた介護②				
17			【内部障害】心臓機能障害に応じた介護①				
18	6/21	金	【内部障害】心臓機能障害に応じた介護②			第5回(/)	
19			【内部障害】心臓機能障害に応じた介護③				
20	6/28	金	【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護①				
21			【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護②				
22	7/5	金	【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護③				第6回(/)
23			まとめと復習				
24	7/12	金	定期試験			第7回(/)	
25	7/19	金	試験の解答・解説				
26			1学期のまとめ				
27	9/6	金	【内部障害】腎臓機能障害に応じた介護①				
28			【内部障害】腎臓機能障害に応じた介護②				
29	9/13	金	【内部障害】膀胱・直腸機能障害に応じた介護①				

30			【内部障害】膀胱・直腸機能障害に応じた介護②			
31	9/27	金	【内部障害】小腸機能障害に応じた介護①			第8回(/)
32			【内部障害】小腸機能障害に応じた介護②			
33	10/4	金	【内部障害】HIVによる免疫機能障害に応じた介護①			
34			【内部障害】HIVによる免疫機能障害に応じた介護②			
35	10/11	金	【内部障害】肝臓機能障害に応じた介護①			
36			【内部障害】肝臓機能障害に応じた介護②			
37	10/18	金	重症心身障害に応じた介護			
38			まとめと復習			
39	10/25	金	定期試験			
40	11/1	金	試験の解答・解説			
41			知的障害に応じた介護①			
42	11/8	金	知的障害に応じた介護②			
43			精神障害に応じた介護①(統合失調症)			
44	11/22	金	精神障害に応じた介護②(統合失調症)			
45			精神障害に応じた介護③(気分障害)			
46	11/29	金	精神障害に応じた介護④(気分障害)			
47			高次脳機能障害に応じた介護①			
48	12/6	金	高次脳機能障害に応じた介護②			
49			まとめと復習			
50	12/13	金	定期試験			
51	1/10	金	試験の解答・解説			
52			発達障害に応じた介護①			
53	1/17	金	発達障害に応じた介護②			
54			発達障害に応じた介護③			
55	1/24	金	【難病】筋萎縮性側索硬化症(ALS)に応じた介護①			
56			【難病】筋萎縮性側索硬化症(ALS)に応じた介護②			
57	1/31	金	【難病】パーキンソン病に応じた介護①			
58			【難病】パーキンソン病に応じた介護②			
59	2/7	金	【難病】悪性関節リウマチに応じた介護①			
60			【難病】悪性関節リウマチに応じた介護②			
61	2/14	金	【難病】筋ジストロフィーに応じた介護①			
62			【難病】筋ジストロフィーに応じた介護②			
63	2/21	金	定期試験			
64	2/28	金	試験の解答・解説			
65			1年間のまとめ			
評価方法		定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする				
評価基準		定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%				

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護過程(2年生)	単位数： 1単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 尊厳の保持、自立支援の観点から介護過程の意義と目的を理解する。 2. 利用者の生活課題の解決に向け、介護福祉士として望ましい考えのもと介護過程を展開するための基本的知識を習得する。 3. 介護を必要とする利用者をチームの一員として一連の介護過程に基づき、専門的かつ個別ケアを実践できる基礎を学ぶ。				
スクーリング	全 36 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座9 『介護過程』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	金	介護過程とは			第1回(/)
2	4/19	金	介護過程の全体像			
3	4/26	金	介護過程における事例検討・事例研究の必要性			
4	5/10	金	介護過程の展開			
5	5/17	金	アセスメント(情報収集①)			第2回(/)
6	5/24	金	アセスメント(情報収集②)			
7	5/31	金	定期試験			
8	6/7	金	試験の解答・解説			
9	6/14	金	アセスメント(解釈・関連づけ・統合化①)			第3回(/)
10	6/21	金	アセスメント(解釈・関連づけ・統合化②)			
11	6/28	金	アセスメント(課題の明確化①)			
12	7/5	金	アセスメント(課題の明確化②)			
13	7/12	金	定期試験			第4回(/)
14	7/19	金	試験の解答・解説			
15	9/6	金	介護計画とは			
16	9/13	金	介護目標の設定①			
17	9/27	金	介護目標の設定②			第5回(/)
18	10/4	金	具体的な支援内容・支援方法の決定①			
19	10/11	金	具体的な支援内容・支援方法の決定②			
20	10/18	金	介護の実施とは			
21	10/25	金	定期試験			第6回(/)
22	11/1	金	試験の解答・解説			
23	11/8	金	実施における留意点①			
24	11/22	金	実施の記録			
25	11/29	金	評価の意義と目的			第7回(/)
26	12/6	金	評価の内容と方法			
27	12/13	金	定期試験			
28	1/10	金	試験の解答・解説、介護過程とケアマネジメント①			
29	1/17	金	介護過程とケアマネジメント②			

30	1/24	金	介護過程の実践展開①			第8回(/)
31	1/31	金	介護過程の実践展開②			
32	2/7	金	介護過程の実践展開③			
33	2/14	金	利用者の生活と介護過程の展開①			
34	2/21	金	利用者の生活と介護過程の展開②			
35	2/28	金	定期試験			
36	3/14	金	試験の解答・解説、1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護過程(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画の作成を通して適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。 2. 利用者の状態や状況に応じた生活支援の場面において、生活支援技術を振り返りながら介護過程を展開する方法を身につける。 3. 介護過程全体を通して、利用者の個別性と個別ケアの重要性について理解する。				
スクーリング	全 67 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座7 『生活支援技術Ⅱ』（中央法規） 最新介護福祉士養成講座9 『介護過程』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	火	アセスメント(情報収集①)			第1回(/)
2			アセスメント(解釈・関連づけ・統合化①)			
3	4/23	火	アセスメント(ICF①)			
4			アセスメント(ICF②)			
5	4/30	火	介護計画の立案①			第2回(/)
6			介護計画の立案②			
7	5/7	火	介護計画の立案③			
8			介護計画の立案④			
9	5/14	火	実施			第3回(/)
10			評価①			
11	5/21	火	評価②			
12			まとめと復習			
13	5/28	火	定期試験			第4回(/)
14	6/4	火	試験の解答・解説			
15			ボディメカニクスの原理			
16	6/11	火	寝具の整え方			第5回(/)
17			体位変換①			
18	6/18	火	体位変換②			
19			移乗の介助(ベッドから車いす)			
20	6/25	火	移動の介助(車いす)			第6回(/)
21			移動の介助(杖歩行)			
22	7/2	火	移動の介助(視覚障害)			
23			まとめと復習			
24	7/9	火	定期試験			第6回(/)
25	7/16	火	試験の解答・解説			
26			1学期のまとめ			
27	9/3	火	排泄の介助(ポータブルトイレ)			

28			排泄の介助(尿器、便器)				
29	9/10	火	排泄の介助(おむつ)			第7回(/)	
30			衣服の着脱(座位)				
31	9/17	火	衣服の着脱(臥位)				
32			食事の介助(座位)				
33	9/24	火	食事の介助(臥位)			第8回(/)	
34			口腔ケア				
35	10/1	火	入浴の介助				
36			清潔の介助①				
37	10/18	火	清潔の介助②				
38			睡眠の介助②				
39	10/15	火	ベッドメイキング①				
40			ベッドメイキング②				
41	10/22	火	定期試験				
42	10/28	火	試験の解答・解説				
43			記録				
44	11/5	火	ヒヤリハット報告書				
45			事故報告書				
46	11/12	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開①				
47			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開②				
48	11/19	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開③				
49			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開④				
50	11/26	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑤				
51			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑥				
52	12/3	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑦				
53			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑧				
54	12/10	火	定期試験				
55	12/17	火	試験の解答・解説				
56			2学期まとめ				
57	1/14	火	介護の実施とは				
58			実施における留意点①				
59	1/21	火	実施における留意点②				
60			実施の記録				
61	1/28	火	評価の意義と目的				
62			評価の内容と方法				
63	2/4	火	介護過程とケアマネジメントの関係性				
64			チームアプローチにおける介護福祉士の役割				
65	2/18	火	定期試験				
66	2/25	火	試験の解答・解説				
67			1年間のまとめ				
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする						
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%						

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	こころとからだの理解(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子

指導目標

1. 人間の成長と発達の過程における身体的・心理的・社会的変化および老化が生活に及ぼす影響について理解する。
2. ライフサイクルの特徴に応じた生活を支援するための基礎的な知識を習得する。
3. 老年期にある利用者を広い視野で理解し、尊厳の保持や自立支援をふまえた介護実践について学習する。

スクーリング	全 69 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座 12 『発達と老化の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	成長・発達の考え方			第1回(/)
2			成長・発達の原則・法則			
3	4/17	水	成長・発達に影響する要因			
4			発達理論①			
5	4/24	水	発達理論②			第2回(/)
6			発達段階と発達課題①			
7	5/1	水	発達段階と発達課題②			
8			身体的機能の成長と発達①			
9	5/8	水	身体的機能の成長と発達②			第3回(/)
10			社会的機能の発達			
11	5/15	水	老年期の定義			
12			老年期の発達課題①			
13	5/22	水	老年期の発達課題②			第4回(/)
14			まとめと復習			
15	5/29	水	定期試験			
16	6/5	水	試験の解答・解説			
17			老化こともなう身体的な変化と生活への影響①			
18	6/12	水	老化こともなう身体的な変化と生活への影響②			
19			老化こともなう身体的な変化と生活への影響③			
20	6/19	水	老化こともなう心理的な変化と生活への影響①			第6回(/)
21			老化こともなう心理的な変化と生活への影響②			
22	6/26	水	老化こともなう心理的な変化と生活への影響③			
23			老化こともなう社会的な変化と生活への影響①			
24	7/3	水	老化こともなう社会的な変化と生活への影響②			第7回(/)
25			まとめと復習			
26	7/10	水	定期試験			
27	7/17	水	試験の解答・解説			
28			1学期のまとめ			
29	9/4	水	健康長寿に向けての健康			

30			高齢者に多い症状・疾患の特徴①			
31	9/11	水	高齢者に多い症状・疾患の特徴②			第8回(/)
32			高齢者に多い疾患・症状(骨格系・筋系①)			
33	9/18	水	高齢者に多い疾患・症状(骨格系・筋系②)			
34			高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系①)			
35	9/25	水	高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系②)			
36			高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系③)			
37	10/2	水	高齢者に多い疾患・症状(皮膚・感覚器系)			
38			高齢者に多い疾患・症状(皮膚・感覚器系)			
39	10/9	水	高齢者に多い疾患・症状(循環器系①)			
40			高齢者に多い疾患・症状(循環器系②)			
41	10/16	水	高齢者に多い疾患・症状(循環器系③)			
42			まとめと復習			
43	10/23	水	定期試験			
44	10/30	水	試験の解答・解説			
45			高齢者に多い疾患・症状(呼吸器系①)			
46	11/7	水	高齢者に多い疾患・症状(呼吸器系②)			
47			高齢者に多い疾患・症状(消化器系①)			
48	11/20	水	高齢者に多い疾患・症状(消化器系②)			
49			高齢者に多い疾患・症状(腎・泌尿器系②)			
50	12/4	水	高齢者に多い疾患・症状(腎・泌尿器系②)			
51			まとめと復習			
52	12/11	水	定期試験			
53	12/18	水	高齢者に多い疾患・症状(内分泌・代謝系①)			
54			高齢者に多い疾患・症状(内分泌・代謝系②)			
55	1/22	水	高齢者に多い疾患・症状(歯・口腔疾患①)			
56			高齢者に多い疾患・症状(歯・口腔疾患②)			
57	1/29	水	高齢者に多い疾患・症状(悪性新生物①)			
58			高齢者に多い疾患・症状(悪性新生物②)			
59	2/5	水	高齢者に多い疾患・症状(感染症①)			
60			高齢者に多い疾患・症状(感染症②)			
61	2/12	水	高齢者に多い疾患・症状(精神疾患①)			
62			高齢者に多い疾患・症状(精神疾患②)			
63	2/19	水	高齢者に多い疾患・症状(その他①)			
64			高齢者に多い疾患・症状(その他②)			
65	2/26	水	定期試験			
66	3/5	水	試験の解答・解説			
67			1年間のまとめ①			
68	3/12	水	1年間のまとめ②			
69			1年間のまとめ③			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2024年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	こころとからだの理解(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 認知症の人の心理・身体・社会的側面に関する基礎的な知識を習得する。 2. 認知症及び認知症ケアの歴史や理念を含む認知症を取り巻く社会的環境などについて理解するとともに、関連する技術を身につける。 3. 認知症のある人の体験や意思表示が困難な特性を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。				
スクーリング	全 67 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座 13 『認知症の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	水	認知症のある高齢者の現状と今後			第1回(/)
2			認知症とは何か①			
3	4/17	水	認知症とは何か②			
4			認知症とは何か③			
5	4/24	水	脳のしくみ①			第2回(/)
6			脳のしくみ②			
7	5/1	水	脳のしくみ③			
8			脳のしくみ④			
9	5/8	水	認知症の人の心理①			第3回(/)
10			認知症の人の心理②			
11	5/15	水	中核症状とは①			
12			中核症状とは②			
13	5/22	水	中核症状とは②			第4回(/)
14			まとめと復習			
15	5/29	水	定期試験			
16	6/5	水	試験の解答・解説			
17			生活障害の理解①			
18	6/12	水	生活障害の理解②			
19			BPSD の理解①			
20	6/19	水	BPSD の理解②			第6回(/)
21			認知症の診断と重症度①			
22	6/26	水	認知症の診断と重症度②			
23			認知症の原因疾患と症状(アルツハイマー型認知症①)			
24	7/3	水	認知症の原因疾患と症状(アルツハイマー型認知症②)			第7回(/)
25			まとめと復習			
26	7/10	水	定期試験			
27	7/17	水	試験の解答・解説			
28			1学期のまとめ			
29	9/4	水	認知症の原因疾患と症状(レビー小体型認知症①)			

30		水	認知症の原因疾患と症状(レビー小体型認知症②)			
31	9/11	水	認知症の原因疾患と症状(血管性認知症①)			第8回(/)
32			認知症の原因疾患と症状(血管性認知症②)			
33	9/18	水	認知症の原因疾患と症状(前頭側頭型認知症①)			
34			認知症の原因疾患と症状(前頭側頭型認知症②)			
35	9/25	水	治療可能の認知症			
36			認知症の原因疾患の鑑別			
37	10/2	水	若年性認知症			
38			認知症の治療薬			
39	10/9	水	認知症の予防			
40			認知症の人を取り巻く状況			
41	10/16	水	認知症ケアの理念と視点			
42			まとめと復習			
43	10/23	水	定期試験			
44	10/30	水	試験の解答・解説			
45			認知症当事者の視点からみえるもの①			
46	11/6	水	認知症当事者の視点からみえるもの②			
47			パーソンセンタードケア			
48	11/20	水	アセスメントツール			
49			認知症の人とのコミュニケーション			
50	12/4	水	認知症の人へのケア①			
51			認知症の人へのケア②、まとめと復習			
52	12/11	水	定期試験			
53	12/18	水	試験の解答・解説			
54			2学期のまとめ			
55	1/22	水	認知症の人へのさまざまなアプローチ			
56			認知症の人の終末期医療と介護			
57	1/29	水	環境づくり①			
58			環境づくり②			
59	2/5	水	家族への支援			
60			介護福祉職への支援			
61	2/12	水	地域包括ケアシステムにおける認知症ケア①			
62			まとめと復習			
63	2/19	水	定期試験			
64	2/26	水	試験の解答・解説			
65			多職種連携と協働			
66	3/5	水	地域包括ケアシステムにおける認知症ケア②			
67			1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

